

## 陸前高田発

## 災害FM・開局4周年



陸前高田市の行政情報などを伝える陸前高田さいが FM が開局 4 周年を迎えました。避難所や仮設住宅に住む被災者にきめ細かい地域の情報を伝えようと、NPO 法人「Ai d TAKATA」が運営しています。4 周年記念として、パーソナリティ 4 人が午前 9 時から午後 7 時まで復興へのまちづくりなどを考える特別番組を生放送しました。

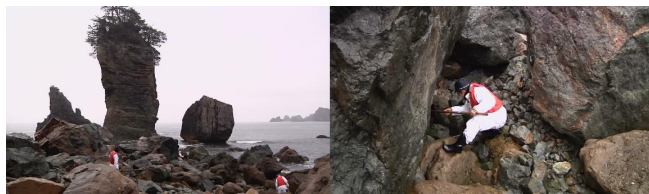
(12/10 ニュースエコー)

## 宮古発

## 月命日の集中搜索

東日本大震災の発生から 4 年 9 か月。沿岸の被災地では悪天候の中、警察が行方不明者の集中搜索を行いました。遊歩道は通行止めのままで震災の爪痕を残す宮古市田老地区の名勝・三王岩近辺。強い雨と風の中、警察官たちが岩場を丹念に見て歩きました。東日本大震災による県内の犠牲者は 5 1 2 9 人で、いまなお 1 1 2 5 人の行方が分かっていません。

(12/11 ニュース)



## 盛岡発

## 県民共済が寄付金贈呈

災害時の保障も行う岩手県民共済が、被災地の FM 局などで作る協議会に 1 0 0 万円を寄付しました。盛岡で贈呈式が行われ、岩手県民共済の加瀬谷勝彦代表理事が「いわて災害コミュニティメディア連携・連絡協議会」の齋藤徳美会長に目録を手渡しました。寄付金は今年度中に放送される復興などをテーマにした共同番組の制作費として活用される予定です。

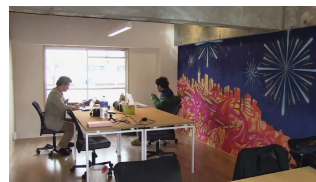


(12/11 ニュースエコー)

## 大船渡発

## テレワークセンター

総務省の実証事業として、大船渡市に都市圏からの移住や若者の雇用の創出の拠点となる施設『大船渡市ふるさとテレワークセンター』がオープンしました。市営住宅の 3 部屋を改装した室内には、誰でも自由に利用できるスペースのほか、個人で仕事をしているシステムエンジニアやデザイナーのためのスペースがあり、主にインターネットを活用した仕事をする事ができます。(12/14 ニュースエコー)



## 大槌発

## 旧役場庁舎解体問題

旧役場庁舎の解体をめぐり、大槌町議会の 1 3 人の議員全員でつくる特別委員会は「震災遺構としての価値を含め様々な検証が必要」と、旧庁舎の解体予算の議会提案を 1 年間先送りするよう求める意見書を平野公三町長に提出しました。

(12/10 ニュースエコー)



平野町長は、1 5 日に開催された大槌町議会で議会から提出された意見書を「重く受け止める」とし、町内の対立を避けるため「予算案の提出を見送る」と表明しました。しかし、「解体の方針に変わりはない」とし、あらためて予算を計上する予定です。(12/15 ニュースエコー)

## 宮古発

## さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は、みやこハーバーラジオの箱石文彦さんが 1 2 月 2 0 日(日)開催の「第 4 4 回元祖宮古鮭まつり」について伝えてくれました。震災前は、市内を流れる津軽石川で行われていたお祭りですが、震災後は駅前で開催してきました。今回は以前の通り、津軽石川河川敷で行われます。まつりのメインは、もちろん鮭のつかみ捕りです。当日は温かい服装でお越しくださいとのことでした(12/16)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122